



## 後期 生徒会役員選挙 放送演説会

秋分の日を過ぎ、学校もいよいよ後半へ向かっていくことになります。3年生はいよいよ将来へ向けて、自分の進路に集中する時を迎え、学校のさまざまな活動のバトンを2年生につなぐ時期となっています。

3年生のみなさんは、今年、自分たちの輝く姿を後輩たちに見てもらった場面が少なくなり、残念な思いを抱いていることでしょうか。また、伝統のバトンはきちんと受け継がれているのだろうか、心配している人もいるのではないのでしょうか。しかし、今回の演説を聞き、安心しました。1, 2年生の演説は、3年生のみなさんの「思い」がしっかり受け継がれている内容だったことを確信したからです。

まず立派だったことは、「豊岡中のために勇気をもって立候補した」人が、何と21人もいたということです。立候補するまでには、先生や友達、家族と相談をし、いろいろと悩んだことでしょうか。

また、自分のやりたいことや思いがうまく伝わるか心配しながら各学級をまわった巡回演説。そして、18日(金)に全校の前で最後のメッセージを伝えた放送演説会。立候補者のみなさんは、きっとやる気いっぱいのお気持ちと大丈夫だろうかという不安が入り混じった日々を送っていたでしょう。



しかし、演説を行った21名のみなさんは、とても堂々と立派に自分のメッセージを伝えることができました。そして、とてもうれしかったことは、全員が『もっとよい豊岡中学校にするために…』という思いを持っていることでした。そのために、取り組もうとすることは一人一人違っていても、思いは一つでつながっているのだということを改めて知り、とてもうれしく感じました。3年生の「思い」もちゃんと伝わっています。

今回立候補した21名のみなさんは、これからも全員豊岡中のリーダーとして、全校のみなさんを引っ張っていける人たちだと思わせてくれました。これからも期待しています。そして、役員となった9名のみなさん、よろしくお願いします！

- 挨拶いっぱいにして、笑顔があふれる学校にしたい。
- 生徒会ボックスをリニューアルして、みんなの意見をどんどん取り入れたい。
- 全校で90人以上いる外国人のみんなの手助けをしたい。
- 学校はパズルに似ている。1人でも欠けたらいけない。一人一人の意見を聞きたい。
- 先輩の姿を見て自分もやろうと思った。一人一人の意見を尊重したい。
- 挨拶を活性化し、一人一人が互いを認め合う学校にしたい。
- 生徒会通信をたくさん出し、みんなに伝えたい。
- 他学年とのかかわりを増やし、挨拶を活性化したい。
- 豊岡をもっとよくするために、みんなでキャンペーンをしたい。
- 挨拶運動をして、地域からも認められる学校にしたい。
- 朝を前向きにスタートできるよう、挨拶を活発にしたい。
- ごみ拾いや運動会ボウなど、先輩の姿を見て学んだ。他学年とのかかわりを増やしていきたい。
- コロナの中だけど、行事を盛り上げて豊岡を元気にしたい。